

発表者プロフィール / Presenter Profile

名前	渡辺 一樹
Name	Kazuki WATANABE



所属大学／所属機関	東京大学
University／Affiliation	The University of Tokyo

発表テーマ Presentation Topic	道徳批判の哲学
発表の3つのポイント 3 Points of presentation	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳」と呼ばれるものは何だろうか？ ・「道徳」にはどのような問題があるのか？ ・「道徳」に代わる生き方にはどのようなものがあるのか？

自己紹介 Self-introduction	<p>東京大学文学部卒業、エディンバラ大学大学院・東京大学大学院修士課程修了。現在は、東京大学大学院博士課程、日本学術振興会特別研究員（DC1）。専門は道徳哲学・政治哲学、特に道徳批判・アナキズム。最近の業績に、“Reason, Luck, and Meaning : A Critique of the Moralistic View of Meaning in Life” (<i>Journal of Philosophy of Life</i> Vol.12 No.1)、<i>「ムーミン：ただ生きることのアナキズム」</i>（渡辺ミルバとの共著、『アナキズム』第30号）など。趣味はボクシング。</p>
---------------------------	--

研究分野について About study field	<p>道徳哲学・倫理学と呼ばれる分野を研究しています。これは、「ひとはいかに生きるべきか」という問いにまつわる様々な問題を哲学的に考える分野です。私が研究している「道徳批判」は、人びとの生き方のルールとなる「道徳」を批判的に考えるものです。道徳から自由でいながら、それでいて他者を支配しない生き方はいくらあるか、ありうるとすればそれはどのようなものか、日々考えています。</p>
-------------------------------	---

視聴者へのメッセージ Message to viewers	<p>今や学校でも教科になっている「道徳」。生きてると「道徳に従いなさい」と常々言われます。しかし、「道徳」ってそもそも何なのでしょう。実のところ、よく分かりません。また、「道徳的に生きなさい」というのは、どこか窮屈に響くのではないのでしょうか。道徳批判の哲学は、こうした疑念から出発して、ひとの生きるすべを考えます。</p>
----------------------------------	---